

校長室の窓から

No.8

充実した2学期にしましょう!

平成25年 9月 2日
尼崎市立武庫東中学校
校長 小谷 豪 郎

いよいよ2学期が始まりました。立秋も過ぎ季節は秋を迎えます、と言っても夏から続く猛暑でなかなか秋らしくなりません。暦の上では「処暑」と言い暑さが少しやわらいでくることで、朝の風や夜の虫の声に、秋の気配が漂い始める時期です。田んぼには稲が実り、穂を垂らすころ、道ばたには「キンエノコロ」が生え始めます。皆さんが普段「ねこじゃらし」と呼んで親しんでいるものです。

さて、夏休みに入る前に各学年に伝えておいたことは、できたでしょうか?

1年生、中学生として十分に成長できていますか?いつまでも小学生のように親から言われて、先生に言われて、ではなく自分で目標を定め判断して行動できるよう、徐々に大人へ近づけているのでしょうか。また、部活動等にも積極的に参加し、体力づくりもできましたか。

2年生、よく言われる「中だるみ」に陥っていませんか、終業式で言いました、中だるみではなく中学校生活の中心的存在になるという自覚と自身を持って、学習に学校行事に部活動にとリーダーシップを発揮してこの武庫東中学校を支えて行くんだ、という思いになりましたか。また、この学年から高校入試制度が大きく変更されます、このことについて休み中に保護者の方々としっかりお話はできましたか。

3年生、中学校での部活動3年間の総まとめの総合体育大会では、悔いを残さず練習で培ってきたものを全て出し切りましたか。気持の切り替えをして来年の春に向け、保護者の方々と自分の進路について正直な気持を伝え十分に話し合いをすることができましたか。そして、新たな目標を明確に定め、それに向かっての準備を進め始めることができますか。

2学期、季節は秋、スポーツの秋、食欲の秋、芸術の秋、文化の秋・・・等々昔から様々な表現がされています。

学校行事としても、休み明けの課題テスト、2年生のトライやるウィーク、1年生の宿泊学習、部活動の新人戦、合唱コンクールに文化発表会、1週間のオープンスクール、芸術鑑賞等々、様々な行事が目白押しです。この間に、中間考査や期末考査さらには、実力テストも入って来ます。

学校生活で一番長い2学期ですが、うかうかしているとあっという間に時間は過ぎていきます。日程を確認して無駄に過ごすことの無いよう計画立てて充実した2学期にしてください。

特に3年生は進路が目前に控えています、夏休みの課題テストや2学期の実力テストの結果で進路相談会がもたれます、ここでほぼ進路を決定していかなければなりません、そして、中間考査・期末考査の結果を総合して最終の進路決定が行われます。

このように、3年生にとっては特に重要な時期であることをしっかり自覚して学習面は勿論、一つ一つの学校行事についても悔いを残さず3年間の仕上げであるという気持ちを込めて取り組んで行ってください。

卒業式まで残り 119日

部活動以外でも頑張っています

尼崎市子ども青少年局青少年課が、毎年募集している「青少年健全育成・非行化防止標語」に、平成25年度は15,700点を超える応募者の中から、最優秀賞にあたる『市長賞』を1年4組の富谷竜一くんが受賞しました。おめでとうございます。

○市長賞 「大丈夫」「みんなやってる」それはウソ

この標語は、今後尼崎市が作る広報誌、ポスターや鉛筆、クリアファイルなどの文房具など市民に目のつきやすいところに採用され広く広報されます。夏休み中に広報誌に掲載する記事のため、尼崎市青少年補導委員連絡協議会の方々が、わざわざ学校まで来られて富谷くんインタビューをされていました。少々緊張気味でしたが、しっかりと自分の考えを述べ、てきぱきと上手に対応していました。今後も夏休みの宿題や様々な作文等のコンクールで良い結果が届きますように、期待しています。

活躍した、「チーム武庫東」

吹奏楽部が東阪神大会で金賞を受賞し最優秀校として兵庫県吹奏楽コンクールに出場しました。過去の記録を探してみると地区の代表として県大会へ出場するのはなんと、10年ぶりのことでした。日頃の練習の賜です、今後も目標を持って地道な練習を積み重ねていってください。おめでとうございます。

そしてもう一つ**男子ソフトテニス部**が、団体で全国大会へ出場いたしました、これもなんと10年ぶりで新聞にも大きく取り上げられていました。今回男子ソフトテニス部は、いつ負けてもおかしくないそんなゲーム展開が多かったです。阪神大会の決勝もファイナルまでもつれ、昨年のリベンジを果たし県大会へ出場、県大会でも準決勝ファイナルまでもつれ最終ゲームも劣勢からの逆転で近畿大会出場を決め準優勝。近畿大会では、予選リーグの初戦で負け3チームが1勝1敗で並び、勝ちゲーム数の差で全国大会出場を手に入れるという、常に気の抜けないゲーム展開でした。

残念ながら全国大会ではこの粘りもむなしく1回戦で敗退しましたが、1・2年生のメンバーが残っていますので、この粘りを伝統としてつないで欲しいものです。

さらに、終業式でお話ししました、校外で空手道に取り組んでいる**3年生の口田さん、元田さん、2年生の福崎さん**の3人で出場した全国中学生空手道選手権大会において、68チーム参加の中でベスト8の成績を収めました。おめでとうございます。

《今月のことば》 『涙は心のデトックス』

本来デトックスと言うのは、体内毒素排出健康法のこと、半身浴やサウナで汗をかき体内の老廃物を排出し体内を浄化すること。これと同様に、**心の中に溜まったストレスや悩み等を、自分の好きな泣ける本や音楽・映画などにより感動・感激の涙を流すことによって「心を浄化」することができる。たまには、ゆったりとした時間を過ごし「涙を流す」ことも心と体のリフレッシュ方法です。**